

か
い
ら
ん

地域と学校が協働で取り組んだ活動の記録

地域学校協働本部だより



令和3年12月24日 事務局：国見町教育委員会

今年も間もなく終わり…と思うと焦りや切なさが入り込みますが、新しい年の幕開けが近づいていると思うと、気持ちも新たに！となるから不思議です。

コロナ禍の不安は消えませんが、心機一転の気持ちも大切に新年を迎えたいですね。

<学校支援情報>

～日本が誇る文化のひとつ～

県北中学校では、1、2年生が書写の授業で「書初め」に取り組みました。

中学生の書初め展は行書で1年生が「無限の力」2年生が「夢の実現」が課題です。行書は楷書と違い一筆書きのような書き方が特徴で、高橋竹峰先生がお手本で滑らかな筆運びを見せると生徒の皆さんからは拍手が沸き起こっていました。その後は生徒の皆さんも筆の持ち方や筆運びを意識して、真剣に取り組んでいました。

高橋竹峰先生は、毎年県北中学校の1年生に行書で名前のお手本を書いてくださっており、生徒達の成長を見守っています。配付は一年時だけの貴重品！大切にしてほしいですね。



高橋竹峰先生（高橋良一さん）手習いクラブ、墨花の会の皆さん、今年もありがとうございました。

～実は高級菓子☆～

国見小学校の4年生は総合学習で町の特産品「あんぽ柿」について学びました。

地域ボランティアさんのホッカイロや乾燥剤などを使った分かりやすい説明に児童の興味関心はマックスに！むいた皮の渋みを試す児童の姿は体験ならではの、吊るし作業も友達と協力しながら丁寧に仕上げていました。



柿の不作が聞こえる中、大きな蜂谷柿を籠一杯に持参して下さった高橋一吉さん。燻蒸（くんじょう）作業は自身の作業場に持ち帰り夕方学校に届けて下さいます。学校の干場でも勉強になることがあると常に向上心を持つ姿勢は、児童の模範としてほしいものです。

～指全部を使って遊ぼう～

国見小学校1年生は生活科「昔の遊びを楽しもう」で昔から伝わる遊びを楽しみました。

あやとり、めんこ、けん玉、お手玉など各コーナーで国見町民生児童委員の皆さんのお手本を見ると「すごい！」と喜び、遊びのコツを聞きながら挑戦しては満面の笑みを見せていました。



地域のみんなで
いつも
見守ってますよ！



見かけたら
いつでも
あいさつっしょー！

支援にご協力くださった国見町民生児童委員のみなさん。ありがとうございました❤️

※この地域学校協働本部だよりをカラー版でご覧いただくことができます。「国見町教育ポータル」で検索し、「トップページ」を選択してください。

ボランティア随時募集中です！

○ボランティア登録の手続き、お問い合わせ先 【受付時間9:00～16:00】
国見町地域学校協働本部（観月台文化センター内）080-1857-3895（携帯）
国見町教育委員会学校教育課 585-2892